

# Message from 救護施設

## テーマ：「withコロナ」

今号でも引き続き、各施設の新型コロナウイルス感染症への対応についてご紹介をします。



### 職員が発熱した場合の対応は？

#### ★静心寮(北海道)

就業せず、かかりつけ医等の受診を優先し、かかりつけ医の指示に従うこととします。

#### ★丸山荘(愛媛県)

出勤停止にしています。その際は有給の特別休暇としています。病院へ行くことを推奨しています。



### 食事の提供方法は？

#### ★さつき荘(東京都)

職員が配膳することにより、食堂入り口に利用者が並ばないよう配慮しています。また入り口で手指消毒を義務付け職員が確認をしています。

#### ★かんざき日の隈寮(佐賀県)

密を避けるため、時間差をつけて食事を実施しています。また、向かい合わせの席をなくし、同一方向を向いて食事を摂るようにしています。食堂入室時には手指消毒の担当者を決め、利用者及び職員の手指消毒を徹底しています。



### 実習生やボランティアの受入は？

#### ★静心寮(北海道)

都道府県のステージに合わせて対応していますが、現在は受け入れを行っていません。

#### ★さつき荘(東京都)

体調を確認したうえで通常通り受け入れていますが、実習については学校側が中止するケースが増えています。



### 研修や会議等、職員の出張は？

#### ★郡山せいわ園(福島県)

オンライン会議に対応している研修については、積極的に活用し参加しています。

県をまたいで研修や会議の参加は見合わせています。会場に集まって行われる研修への参加は、参加する職員に対し感染症予防の対策をしっかり取ったうえで参加するように確認をしています。施設内研修については、感染症対策を講じたうえで実施しています。

#### ★丸山荘(愛媛県)

外部研修や出張は中止しています。



### 協力病院との連携は？

#### ★郡山せいわ園(福島県)

発熱時には速やかに受診できるよう体制を整えています。また新型コロナウイルス感染疑いや濃厚接触者が発生した場合のPCR検査の実施についても、行政の指示のもと協力病院、配置医師にて対応をお願いできるなど、連携を図っています。

#### ★かんざき日の隈寮(佐賀県)

風邪症状等がある利用者については、速やかに受診し、必要に応じてPCR検査を受けています。

前号までの内容の事例をお寄せいただいたのでご紹介します。

#### ★菰野千草園(三重県)

昨年初めから新型コロナウイルスのパンデミックにより、世界中で感染者が広がり、日本に於いても未だ広がり続けています。三密の回避、ソーシャルディスタンス、手洗い・うがい・消毒の励行等感染予防の徹底が生活の一部となり、「新しい生活様式」の定着が求められています。

国民全員が不安な毎日を送っている中、救護施設に於いても「新しい生活様式」に着手し、それをスタンダードに変えていかなければなりません。

当施設では、昨年より利用者様の不要不急な外出の自粛をお願いしていますが、「買い物に行きたい。」という声が多く聞かれたため、施設内に出張コンビニを設置しました。また、嗜好品の購入にスーパーのネット購入ができるように利用者様一人ひとりのアカウントを取り、購入して頂いています。同時に職員のアカウントも取り、休み時間に購入できるようにしました。これにより、利用者様の精神安定、職員の感染予防の一助となっています。利用者様の安心と職員の皆さんの安全も同じように必要です。出口がなかなか見えないコロナ禍であるからこそ、既成にとらわれない変化が求められていると思います。

菰野千草園の取り組みは月刊福祉6月号(全社協出版)でも紹介されています。

